

# 西黒田から元気を発信！ 未来の子どもたちに「きんたろう村」を つくりたい



**川村美津子さん** (常喜町)  
特定非営利活動法人 **集** 理事長

撮影場所：つどい庵 (常喜町)

「わーはっはっは」。常喜町にある田舎づくりの民家から、高齢者が元気に笑う声が響きます。ここ「つどい庵」は地域の人たちの第二の我が家。民家ならではのほっこりとした空間で、居宅介護支援事業や認知症・しょうがいのある人が憩える通所サービス等を行っています。

運営するのはNPO法人「集(つどい)」。理事長の川村美津子さんは、組織を立ち上げたきっかけを「介護等のサービスを受けるために遠い施設を利用する人が増えてきている現状に、自分の無力さを感じたから」と話します。生まれ育ったまちに恩返しをしたい…そんな思いがこみ上げ、「住み慣れた地域で生涯を過ごし、みんなが集いあえる拠り所をつくりたい」、そして「未来の子どもたちに暮らしやすいまちをつないでいきたい」と考え、志を同じくする仲間と「集」を立ち上げました。

始めは不安や苦勞の連続。でも、今はやりたいことがいっぱいだそう。「縦割りの行政ではうまく解決できないことも、NPOならできる。高齢者もしょうがいのある人も子どもことも、柔軟に対応できる」と意欲的です。

そんな川村さんが今、描いているのが、コミュニティ「きんたろう村」構想です。「集」の事業を拡充・拡大させ、誰もが住みよと感じる地域コミュニティをつくること。

構想では、介護予防教室などの健康づくり、放課後児童クラブや子育てサロンといった子育て世代の支援、生きがいづくりや人・地域の交流を行うほか、外から西黒田へ人を呼び込む仕掛けとして、地域資源を活かした子どもの遊び場づくりや農業高校と連携したレストラン、さらには、そばや地場米を使用した

地域ブランディング、認知症カフェなどを通して、地域の魅力発信・地域課題を解決するという壮大なもの。どんな人も役割や生きがいをもって支え合うまちの創造をめざしています。

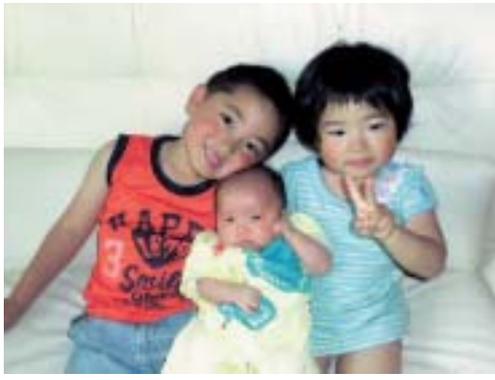
川村さんは構想を夢で終わらせないために、地域内の住民や学校、行政機関などを回り、構想への理解を求める活動を始めています。拠点となる施設の確保や事業計画の検討など、すべては「未来の子どもたち」「大好きな長浜・西黒田」のため。

笑顔が素敵な川村さん。周りからの励ましもしばしばで、「集」に寄せられる地域の期待を感じるそう。

金太郎伝説が残る西黒田の里山に、たくましい子どもたちの歓声が響く光景を夢見ながら、川村さんの取組みは続きます。

## Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報室 (☎65-6504) まで申込みください。



弟が産まれてうれしい、お兄ちゃんとお姉ちゃん♡三人いつまでも元気で仲良く育てネ！

谷口 碧ちゃん (平成22年11月生まれ) (右)  
巧実ちゃん (平成26年4月生まれ) (中)  
琥太郎ちゃん (平成21年1月生まれ) (左) (高田町)

佐野 楓ちゃん (平成25年6月生まれ) (室町)



人見知りで、泣き虫だけど甘えん坊なので、モカではやんちゃもするよ☆いつても可愛い笑顔の楓のことが大好きだよ♡

まちな 人口	平成26年6月1日現在	人口 122,090人	男 59,653人	女 62,437人	世帯数 44,434世帯
	平成26年5月中の異動	転入 219人	転出 254人	出生 82人	死亡 106人 婚姻 55件